

# 地域学校協働連携NEWS

## 炊き出し訓練 ～館岩小学校～

9月1日(木) 館岩小学校の「炊き出し訓練」の様子取材しました。防災の日に合わせて、地元の赤十字奉仕団のみなさんの御指導のもと、食事をつくることの大切さや苦勞、非常時の心構え、自ら進んで働いたり、自主的に行動したりする態度を養うことを目的として行われました。



「9月1日は何の日か知っていますか?」はじめに校長先生のお話と講師紹介



赤十字奉仕団のみなさんから炊飯器や鍋を使わないご飯の炊き方について説明を受けて炊き出しの準備をスタート!



炊き上がるまでに30分かかります

釜から上げた炊き立てのご飯を学級ごとに給食の時間にいただきました



さっそくお礼のお手紙

「家に帰ったら、今日のことをもとに防災について話し合いたいと思います。」突然のインタビューでしたが、6年生の小椋くんは落ち着いて答えてくれました。10年以上活動に携わる南会津館岩赤十字奉仕団会長の河原田光靖さんは、「館岩地域は、人家が損壊するような災害に見舞われたことが少ないので、恐ろしさを子供たちに伝えることで、家族のみなさんにも防災について考えていただけたらと思って指導を続けています。」と思いを語ってくださいました。また、副会長の星和憲さんは、「平成23年の水害で道路が寸断され、孤立した集落がありました。今後もそういう被害が出るかもしれません。でも、館岩地域は、雪に閉ざされても、保存食を準備したり近所で協力したりと、知恵を生かして困難を乗り越えてきた経験を持っています。この活動が、孫の世代に知恵を引き継ぐきっかけになればいいですね。」と話してくださいました。館岩小学校「炊き出し訓練」は、家族みんなで「防災のこと」「昔のこと」「くらしの知恵」などについて考えるきっかけとなる素晴らしい体験活動でした。